

## モバイル WiMAX と学認で安全・安心に広がるキャンパスネットワーク

岡村耕二（九州大学 情報基盤研究開発センター）

九州大学には、802.1x 認証を用いた全学無線 LAN 基盤 (kitenet) がある。kitenet は、主要なキャンパス内に設置されている 1000 台以上の無線 LAN 基地局で構成され、九州大学の構成員は、全キャンパスの公共的な空間で無線 LAN を利用し、学内サービスを楽しむことができるようになった。

しかし、主要キャンパス内であっても kitenet 圏外である箇所での対応や、主要なキャンパス外にある小規模な研究施設（九州大学では遠隔施設と呼んでいる）での学内サービス利用への要望は非常に強い。しかし、経済的な面から考えると、九州大学構成員が存在する全ての箇所で学内サービスを利用できる環境を、九州大学自身で整備するのは困難である。

そこで、九州大学 情報基盤研究開発センターでは、UQ WiMAX が、携帯電話網の MVNO (Mobile Virtual Network Operator) のように利用できることに着目し、先行している慶應義塾大学や京都大学にならって、国立情報学研究所の学認を利用して、日本国内どこでも UQ WiMAX が利用可能な箇所で、九州大学構成員が学内サービスを利用できる環境を構築した。本発表では、図 1 に示される WiMAX を利用したキャンパスネットワークを日本規模で拡大するための方法を紹介し、それを実現するために行った手続きなども示す。

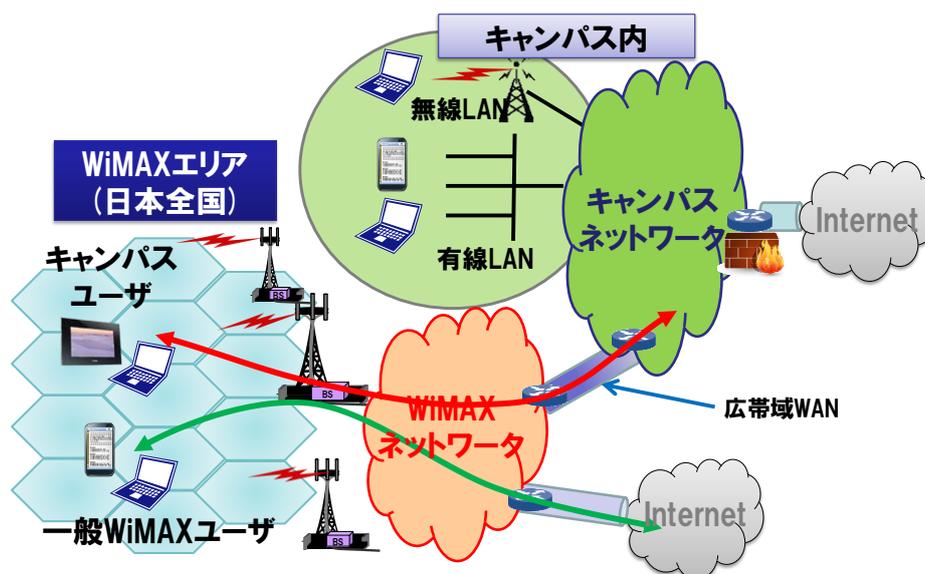


図 1: WiMAX を利用してキャンパスネットを拡大する